



平成23年1月26日

各 位

会社名 株式会社日立国際電気
 代表者名 執行役社長 篠本 学
 (コード番号 6756 東証・大証第一部)
 問合せ先 広報・法務本部長 白石 誠仁
 TEL 03-6734-9401

当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表者名 代表執行役
 執行役社長 中西 宏明
 (コード番号 6501)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月25日に公表した通期業績予想値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成23年3月期通期連結業績予想の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 143,000	百万円 7,500	百万円 7,500	百万円 5,400	円 銭 52 51
今回発表予想 (B)	143,000	4,500	4,500	400	3 89
増減額(B-A)	—	△3,000	△3,000	△5,000	—
増減率 (%)	—	△40.0	△40.0	△92.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	122,088	△4,298	△3,142	△1,807	△17 57

平成23年3月期通期個別業績予想の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 110,000	百万円 4,500	百万円 4,500	百万円 4,200	円 銭 40 84
今回発表予想 (B)	109,000	800	1,200	300	2 92
増減額(B-A)	△1,000	△3,700	△3,300	△3,900	—
増減率 (%)	△0.9	△82.2	△73.3	△92.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	93,940	△5,188	△2,246	△415	△4 04

修正の理由

半導体製造システム分野では、半導体メーカーの設備投資が堅調に推移していますが、通信・情報システム、放送・映像システム分野では、公共事業の予算規模縮小、通信事業者及び放送局の設備投資抑制の影響等により需要が減少し、さらに価格競争が激化しました。

全体では、売上高に関してはほぼ横ばいですが、営業利益、経常利益及び当期純利益については、上記に加えて放送テープレスシステム関連でのシステム完成度を高めるための追加コスト計上等の影響もあり、いずれも減少する見通しであることから、通期の連結及び個別の業績予想値を修正いたしました。

なお、上記修正に係る当期純利益については、平成23年度からの連結納税制度適用による影響額を織込んでおります。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上